

平成30年度小グループまちなか活動支援事業実績報告書

NO	補助対象事業名	企画提案事業名	事業報告
1	交流拠点設置活用事業	まちなかの涼～城下町商店街のくつろぎ処～	<p>■事業目的</p> <p>本町商店街において歴史ある造り酒屋や和菓子店、雑貨店が店を構え、歴史と文化が脈々と受け継がれているもののそれらの町の魅力が広く伝わっていないと考える。</p> <p>そこで、街なかの賑わいの創出及び商店街の振興、中心市街地への観光客の誘導を目指して「まちなかの涼～城下町商店街のくつろぎ処～」を実施する。</p> <p>■事業内容</p> <p>本町通りの一角を利用し、夏季期間中に造り酒屋の地下水（井戸水）を開放して、常時せせらぎのように水を流した。また、葦簀などによる日除けを設け、観光パンフレットとともにベンチを併設し、街なかの休憩所として開放した。また、別のケースに川辺の雰囲気演出し砂利の中に特徴ある石を紛れ込ませた宝探しのような感覚で子ども達に遊ばせた。</p> <p>■事業の成果</p> <p>昨年より1ヶ月早く開始し、気温が高い日が続いたおかげもあり連日利用客があった。今回新設した石探しは、子どものみならず大人も夢中となり集客の一助となった。雑誌やフリーペーパー、テレビの情報番組でも取り上げられ、また利用客が SNS を通して情報発信をし、それを見た市民が新たな利用者呼び込む良い結果となった。</p>
2	交流拠点設置活用事業	本町シアタープロジェクト「小さな週末映画祭 2018-19」	<p>■事業目的</p> <p>映画鑑賞のできる空間の構築・広報で白河市内外からの交流人口の増加や周辺商店街の消費活動活性化を目指して、「本町シアタープロジェクト「小さな週末映画祭 2018-19」」を実施する。</p> <p>■事業内容</p> <p>本町にある町家と蔵座敷を活用して映画鑑賞のできる空間を構築し、パンフレットを市内外の公共施設等へ配布することで、中心市街地の交流人口の拡大を図った。また、入場チケットのかわりに白河市中心市街地活性化基本計画区域内にある商店で1,000円以上購入したレシートの提示を求め、中心市街地商店街の活性化に寄与した。</p> <p>■事業の成果</p> <p>街のレシートが入場券となることが話題となり、市域の生活者やお店を営んでいる方々自身が上映会に多く足を運んでくれることとなった。Twitter や facebook 等の SNS に加え福島民友新聞やふくしまFMでの活動紹介によって市外からの来街者を迎えることが出来た。来場者と企画者、来街者同士などで鑑賞した映画や地方での文化活動に関する話などが交わされ、移住地や世代を超えての交流機会を創出した。</p>